



第7回 JAPAN YARN FAIR

NEWS No.2 平成22年2月3日

第7回ジャパン・ヤーン・フェアが開幕

(財)一宮地場産業ファッションデザインセンター(FDC)主催の「第7回ジャパン・ヤーン・フェア(JY)」が3日、FDCを会場に開幕した。今回は糸商社、紡績業、意匠撚糸業など45社が出展、最新の素材を多数展示した。3日間の会期中に尾州産地を始め全国の織物産地、ニット産地から約3,000名の来場者を見込んでいるが、初日の来場者は783名で前回初日の860名を下回った。会期は5日まで。

「びっくり素材」が多い

今回のJYは09年の綿糸や毛糸の生産量が戦後の最低を記録するという原糸マーケットにとっては極めて厳しい環境で開催されたが、それだけに出展者も来場者も「不況を乗り切る商材の提案・確保」という目的は合致しており、参加45社のブースでは時間をかけた商談が展開された。

来場者の声としては「新しい商材が多い」(中外国島(株)伊藤社長)、「JYは産地にとって不可欠。大いに参考になる」(中伝毛織(株)中島社長)など高い評価が寄せられていたが、別の来場者は「びっくり 素材が多い」と感想を述べていた。これは糸や紙テープへのプリント、デジタルジャカード、空気のように軽い糸など豊かな発想に基づく素材が多く出品されたため、上質、環境素材とともに注目された。

1、来場目的

商談 7% 提案素材の確認 28% 企画の参考 53% 新規取引先開拓 7% その他 5%

2、商談の内容は

継続 18% サンプル 76% その他 6%

3、JYブースについて

見やすい 66% 見にくい 17% どちらでもない 17%



来場者は当然テキスタイルメーカーが多いが、今回はワールド、サンエーインターナショナル、レナウンインクス、サンフォードといったアパレルメーカーやAOKI、東武百貨店など小売店も来場し、JYの広がりを見せた。

主催者が行った1日目来場者アンケートの結果は以下の通り。

4、次回の来場しますか

はい 100%

5、開催時期は

今のままでよい 92% 他の時期が良い 8%

第7回ジャパン・ヤーン・フェア来場者内訳(1日目)

	{1日目業種別}		{1日目地域別}	
	今回(人)	前回(人)	今回	前回
テキスタイル	331	(284)	愛知県 368	(358)
商社・問屋	202	(291)	岐阜県 89	(88)
アパレル・小売り	37	(56)	東京都 45	(69)
その他(含むプレス)	213	(229)	大阪府 115	(151)
計	783	(860)	京都府 23	(36)
			その他 143	(158)
			計 783	(860)

この件に対するお問い合わせはFDC事務局まで(0586-46-1361)

出展各社の特徴はこちらまで <http://www.fdc138.com/fashion/promotion/jy/index.html>

ジャパン・テキスタイル・コンテスト2009優秀作品展開催中!!

日時/2月3日(水)~7日(日) 午前10時~午後6時 会場/名鉄百貨店一宮店 7階
グランプリなど入賞作品59点を展示

- 併催行事 -

手織りのコースター作り

日時/2月3日(水)~7日(日) 午前10時~正午、午後1時~4時 料金/無料

申し込み/当日直接会場

一宮モーニング新メニュー試食会

日時/2月3日(水)~5日(金) 午前10時~正午

優秀作品展のアンケート回答者各日先着100名に新メニューを提供